

第1回市民と市議会議員の気軽に“意見交換会”（平成31年1月27日開催）
参加者アンケート集計結果

□ 参加者数 41名

□ アンケート用紙回収枚数 29枚

□ 今回の意見交換会を何で知りましたか。

- ・チラシを見た 3人
- ・知り合いの議員から聞いた 18人
- ・議員個人の活動ニュースで見た 4人
- ・SNSで見た 2人
- ・その他 2人

□ 前半の活動報告、質疑応答の進行・内容等はいかがでしたか。

- ・とてもよかった 4人
- ・まあまあよかった 23人
- ・いまひとつだった 1人
- ・全然よくなかった 1人

□ 後半の意見交換交流の進行・内容等はいかがでしたか。

- ・とてもよかった 1人
- ・まあまあよかった 20人
- ・いまひとつだった 7人
- ・全然よくなかった 1人

□ 今後扱ってほしいテーマ（概要）

- ・税金の使い方
- ・議会で問題となっていること
- ・法治国家での権利・義務の関係
- ・本庁舎の耐震化、建て替え
- ・地域自治協議会
- ・生活に直接関係する問題
- ・参加者同士の意見交換
- ・議会改革、地域課題
- ・地域自治協議会と市議会の協働
- ・奈良県施設の耐震化不足（県立高校再編を含めて）
- ・2040年問題

- ・ 行政の本来の立場、民意の立場
- ・ 子育て
- ・ 町の活性化
- ・ 電柱の地下対策
- ・ 子育て、教育
- ・ 奈良市の発展戦略
- ・ 大、中、小の問題を分けて
- ・ 地域内でのつながりを強化する方法
- ・ 防災訓練
- ・ 環境問題
- ・ ごみ処理センターの対応
- ・ 市の流入人口増加策
- ・ ごみ減量化、過剰包装削減など

□ 本日の取り組みについて、改善点などがあればお書き願います（概要）

- ・ 議会の合間で定期開催
- ・ テーマ毎に報告 10 分／質疑応答 5 分
- ・ 参加者の要望が身近な課題に集中するのでテーマが大きすぎる
- ・ もう少し詳しく聞きたかった
- ・ 地域、地区の苦情処理の場ではなくテーマに沿う
- ・ テーマが多方面にわたり、的を絞りにくい
- ・ 進行については、もっと打ち合わせをした方がよい（時間進行を周知徹底）
- ・ 手短ではなく、時間を短くと表現すべき
- ・ 浅く広く意見集約の場として活用したら
- ・ マイクの改善（聞き取りにくい）
- ・ テーマに沿った議論をするなら、スライドにしておく方が良い
- ・ 参加者の意見がすべて聞ければもっと良い
- ・ テーマを 1 つに決めて進行
- ・ 会派の方向を理解できるように説明が必要
- ・ 会派として独自に取り組んでいる活動とか、実績の報告をしてほしい
- ・ 今回のテーマは大きすぎる
- ・ 3 テーマ説明は、5 分で要点を説明してほしい
- ・ 個人的な質問を後で聞きますと言っておくといい
- ・ 柿本さんの主婦目線での説明はよかった
- ・ 2040 年問題を自分ごととして捉えられる世代の参加率アップを期待
- ・ 財政状況（他市との比較）
- ・ 教育問題（30 人学級、統合問題）
- ・ 他の人の発言中に私語を続けている人には、キチンと注意してほしい
- ・ テーマがおおざっぱで、テーマを絞った方が良い

以上